

【資料 1】

[決算特別委員会（分科会）説明資料]

令和 7 年度

病院事業会計決算の概要

令和 8 年 1 0 月 5 日

島 根 県 病 院 局

目 次

1. 病院別決算の概要

(1) 中央病院

① 中央病院決算状況	1
② 一般会計負担金等の状況	6
③ 比較貸借対照表	8
④ 令和7年度末医業未収金（個人負担分）の状況	9
⑤ 業務の状況	10
⑥ 中央病院の経営改善の取組	13

(2) こころの医療センター

① こころの医療センター決算状況	15
② 一般会計負担金等の状況	20
③ 比較貸借対照表	21
④ 令和7年度末医業未収金（個人負担分）の状況	22
⑤ 業務の状況	23
⑥ こころの医療センターの経営改善の取組	25

2. 資金不足比率	27
-----------------	----

1. 病院別決算の概要

(1) 中央病院

① 中央病院決算状況

(単位：百万円)

	【収益的収支】	R 7 年度 A	R 6 年度 B	比較増減 A－B	備 考（主なもの）
1	総 収 益	21,491	20,820	671	
2	医業収益	18,395	18,314	81	
3	入院収益	12,541	12,620	▲ 79	患者数▲4,369人、単価+1,641円／人
4	外来収益	4,754	4,572	182	患者数▲5,167人、単価+1,342円／人
5	その他医業収益	1,099	1,121	▲ 22	一般会計負担金▲48
6	医業外収益	3,094	2,433	661	医療機関等における賃上げ・物価上昇に対する支援+208、一般会計負担金+315
7	特別利益	1	72	▲ 71	過年度修正益▲71
8	総 費 用	23,349	22,452	897	
9	医業費用	21,999	21,072	926	
10	給与費	11,961	11,319	642	給料+289、手当+141、報酬+71
11	うち引当金	1,388	1,362	26	法定福利費+114、退職給付費▲29
12	材料費	5,089	4,717	372	薬品費+368
13	経費	3,623	3,667	▲ 44	光熱水費▲91
14	減価償却費	1,191	1,264	▲ 72	建物+11、器械備品▲82
15	その他医業費用	134	105	29	資産減耗費+34
16	医業外費用	1,349	1,372	▲ 23	控除対象外消費税+22 企業債償還利息▲28 退職手当一般会計負担金分▲37
17	特別損失	1	8	▲ 7	固定資産売却損▲7
18	経常損益	▲ 1,859	▲ 1,697	▲ 162	(2行目+6行目)－(9行目+16行目)
19	純 損 益	▲ 1,859	▲ 1,632	▲ 226	1行目－8行目
20	償却前損益	▲ 1,083	▲ 651	▲ 431	
21	企業債	1,500	0	1,500	経営改善推進事業
	【資本的収支】	R 7 年度 A	R 6 年度 B	比較増減 A－B	備 考（主なもの）
22	資本的収入	2,644	2,293	352	企業債1,385（+633） 一般会計負担金1,256（▲230） 新興感染症対応力強化施設・設備整備費補助金0（▲44）
23	資本的支出	3,632	3,518	114	建設改良費1,368（+551） 〔改良992（+607）、資産購入376（▲56）〕 企業債償還2,064（▲337）、長期借入金償還200（▲100）
24	資本的収支	▲ 988	▲ 1,225	238	22行目－23行目
	【単年度資金収支】	R 7 年度 A	R 6 年度 B	比較増減 A－B	備 考（主なもの）
25	単年度資金収支	▲ 2,070	▲ 1,876	▲ 194	20行目+24行目

注) 計数については、それぞれ四捨五入によっているため、合計等と一致しないものがある。

(単位：百万円)

	【比較貸借対照表】	期 末	期 首	比較増減	備 考（主なもの）
26	固定資産	20,997	20,932	65	資産の取得による増等
27	流動資産	3,561	3,813	▲ 251	
28	うち現金預金	506	846	▲ 340	
29	資産合計	24,558	24,744	▲ 186	
30	固定負債	11,823	10,833	989	企業債の増（+704） 退職給付金引当金の増（+286）
31	流動負債	5,662	5,386	277	未払金の増（+305）、賞与引当金の増（+55） 長期借入金の減（▲200）、企業債の増（+117）
32	繰延収益	7,779	7,372	406	長期前受金の増
33	負債合計	25,264	23,592	1,673	
34	資本金	1,761	1,761	0	
35	剰余金	▲ 2,467	▲ 608	▲ 1,859	当年度純損失による減
36	資本合計	▲ 706	1,153	▲ 1,859	
37	負債・資本合計	24,558	24,744	▲ 186	

注) 計数については、それぞれ四捨五入によっているため、合計等と一致しないものがある。

ア 収益的収支[収益]

● 医業収益は、前年度比81百万円の増

・ 入院収益の減 79,007千円

区 分	R7 (A)	R6 (B)	比較増減 (A-B)	増減率 (A-B)/B
延患者数(人)	158,354	162,723	▲ 4,369	▲2.7%
1日あたり患者数(人/日)	434	446	▲ 12	▲2.7%
診療単価(円)	79,197	77,557	1,641	2.1%
病床利用率(%)	79.0	79.3	▲ 0.3	▲0.4%
平均在院日数(日)	11.6	12.1	▲ 0.5	▲4.1%

※病床利用率は、感染症病床を除いた病床に係る延患者数について算定したもの

・ 外来収益の増 182,111千円

区 分	R7 (A)	R6 (B)	比較増減 (A-B)	増減率 (A-B)/B
延患者数(人)	215,453	220,620	▲ 5,167	▲2.3%
1日あたり患者数(人/日)	890	908	▲ 18	▲2.0%
診療単価(円)	22,067	20,724	1,342	6.5%

● 医業外収益は、国庫補助金や一般会計負担金の増により前年度比661百万円の増

- ・ 医療機関等における賃上げ・物価上昇に対する支援事業費補助金 208,030 千円
- ・ 基礎年金拠出金の増 115,246 千円
- ・ 特殊な医療に要する経費 102,994 千円

イ 収益的収支〔費用〕

● 医業費用は、前年度比926百万円の増

- ・ 給与費：給与改定による増等により642百万円の増
給料、手当の増 430,302 千円
- ・ 材料費：薬品費の増等により372百万円の増
薬品費の増 368,446 千円
- ・ 経費：光熱水費の減等により44百万円の減
光熱水費の減 90,897 千円
- ・ 減価償却費：機械備品減価償却費の減等により72百万円の減

● 医業外費用は、前年度比23百万円の減

● 特別損失は、固定資産売却損の減等により前年度比7百万円の減

〔給与費の状況〕

(単位：千円、%)

	区 分	R7決算 (A)	R6決算 (B)	比較増減 (A-B)	増減率 (A-B)/B
1	給料	4,608,079	4,319,170	288,909	6.7
2	手当	4,499,364	4,302,539	196,826	4.6
3	報酬	576,821	505,814	71,007	14.0
4	法定福利費	1,668,617	1,554,353	114,264	7.4
5	退職手当引当金	608,094	637,123	▲ 29,029	▲ 4.6
6	合計 (退職手当引当金を除く)	11,352,881	10,681,875	671,006	6.3
7	(退職手当引当金を含む)	11,960,975	11,318,998	641,976	5.7

〔職員数の状況〕

(単位：人)

	区 分	R7現員 (A)	R6現員 (B)	比較増減 (A-B)
1	医師	141	140	1
2	看護師	659	651	8
3	医療技術職員	229	219	10
4	事務職員	29	29	0
5	小 計	1,058	1,039	19
6	会計年度任用職員	296	276	20
7	合 計	1,354	1,315	39

※年度末職員数

● 経常損益は、1,859百万円の損失計上となり、前年度比162百万円の減益

● 純損益は、1,859百万円の損失計上となり、前年度比226百万円の減益 (未処理欠損金は3,334百万円)

ウ 資本的収支

- 収入は企業債や企業債償還金に充当する一般会計負担金等で2,644百万円
- 支出は建設改良費と企業債償還金、長期借入金償還金で3,632百万円
- 建設改良費の内訳（主なもの）

・改良費	ナースコール設備更新工事	178,125 千円
	スマートフォン通信サービス提供業務	113,988 千円
・資産購入費	ナビゲーションシステム	99,000 千円
	デジタルX線TVシステム	40,136 千円

エ 比較貸借対照表

- 期末現金預金残高は506百万円で、前年度比340百万円の減
- ・単年度資金収支が2,070百万円の赤字だが、年度末現金預金残高が340百万円の減少に留まるのは病院事業債（経営改善推進事業）を1,500百万円借り入れたことによる

② 一般会計負担金等の状況

(単位：千円)

	区 分			R7決算 (A)	R6決算 (B)	比較増減 (A-B)	
1	収 入 的 収 入 計 負 担 金	他 会 計 補 助 金	原子力発電施設等緊急時安全対策交付金	4,994	4,911	83	
2			地域がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金	11,000	11,000	0	
3			地域周産期母子医療センター運営事業補助金	16,277	16,979	▲ 702	
4			防災訓練等参加支援事業補助金	359	446	▲ 87	
5			医療介護総合確保促進基金事業費補助金	700	3,755	▲ 3,055	
6			新人看護職員研修事業補助金	1,140	1,197	▲ 57	
7			島根県看護補助者処遇改善事業補助金	0	1,201	▲ 1,201	
8			訪問看護ステーション出向研修事業費補助金	780	0	780	
9			感染症指定医療機関運営費補助金	7,960	8,590	▲ 630	
10			災害・救急医療総合確保対策事業費補助金	516	164	352	
11			医療・介護・保育施設・公衆浴場等物価高騰対策応援金	29,377	0	29,377	
12			医療施設物価高騰対策食材料費応援金	0	1,818	▲ 1,818	
13			生産性向上・職場環境整備等支援事業費給付金	22,160	0	22,160	
14			施設整備促進事業費給付金	949	0	949	
15			病床数適正化支援事業費給付金	49,248	0	49,248	
16			計			145,460	50,060
17	益 的 収 入 計 負 担 金	国 庫 補 助 金	臨床研修費等補助金	27,091	19,836	7,255	
18			感染症予防事業費等国庫補助金	0	1,133	▲ 1,133	
19			賃上げ・物価上昇支援事業費補助金	208,030	0	208,030	
20	計			235,121	20,969	214,152	
21	一 般 会 計 負 担 金	そ の 他 医 業 収 益	一 号 経 費	看護師確保養成事業経費	62,406	61,723	683
22			救急医療確保経費	554,170	633,897	▲ 79,727	
23			保健衛生行政経費	143,301	112,422	30,879	
24			計	759,877	808,042	▲ 48,165	
25		二 号 経 費	高度な医療に要する経費	320,700	247,996	72,704	
26			特殊な医療に要する経費	464,647	361,653	102,994	
27			医師等の研究研修に要する経費	45,200	42,205	2,995	
28			小計	830,547	651,854	178,693	
29		行 政 経 費	企業債利息	59,966	79,763	▲ 19,797	
30			基礎年金拠出金負担金	308,546	193,300	115,246	
31			共済追加費用負担金	84,258	90,207	▲ 5,949	
32			児童手当	119,999	80,197	39,802	
33			院内保育所運営経費	44,126	40,991	3,135	
34			医師確保対策経費	36,372	32,700	3,672	
35			ふるさと島根基金分	800	800	0	
36			小計	594,101	438,195	155,906	
37		計	1,484,614	1,169,812	314,802		
38		そ の 他 医 業 外 収 益	併任医師給与一般会計負担金	123,195	124,431	▲ 1,236	
39			計	123,195	124,431	▲ 1,236	
40			一般会計負担金 計	2,367,686	2,102,285	265,401	
41		そ の 他 医 業 外 収 益	退職手当に係る一般会計からの拠出分	83,989	13,322	70,667	
42	収益的収入計 (ア)			2,832,256	2,186,637	645,619	
43	他 会 計 補 助 金	島根県医療施設等施設整備補助金 (分焼取施設施設整備事業)	0	3,998	▲ 3,998		
44		島根県医療施設等設備整備補助金 (分焼取施設設備整備事業)	0	4,582	▲ 4,582		
45		島根県新興感染症対応力強化施設整備費補助金	0	38,913	▲ 38,913		
46		島根県新興感染症対応力強化設備整備費補助金	0	4,675	▲ 4,675		
47		公費負担医療制度関係手続電子化システム改修事業費補助金	0	350	▲ 350		
48		計	0	52,518	▲ 52,518		
49	国 庫 補 助 金	医療施設等設備整備費補助金	3,399	0	3,399		
50		計	3,399	0	3,399		
51	負 担 金	企業債償還金	1,256,275	1,486,268	▲ 229,993		
52		計	1,256,275	1,486,268	▲ 229,993		
53	資本的収入計 (イ)			1,259,674	1,538,786	▲ 279,112	
54	総 計 (ア+イ)			4,091,930	3,725,423	366,507	

一般会計負担金について

1. 定義

- (1) 経営に伴う収入をもって充てることが適当でない経費【1号経費】
- (2) 経営に伴う収入のみをもって充てることが客観的に困難であると認められる経費【2号経費】
- (3) 災害の復旧その他特別の理由により必要な場合補助することができるもの【行政経費】

2. 積算方法

○基本的に原価計算方式による

$$\text{支出（人件費、委託料などの経費等）} - \text{収入（診療報酬などの収入）} \\ = \text{一般会計負担金（繰入金）}$$

3. 主な対象項目の内容

(1) 救急医療確保経費（1号経費）

- ① 指定空床確保経費
 - ・ 患者単価×空床数(12床)×年間日数
- ② 救急医療に要する経費
 - ・ 救急医療部門にかかる【支出】－【収入】
- ③ 災害時医療救護等に要する経費
 - ・ DMAT活動にかかる経費実績

(2) 高度な医療に要する経費（2号経費）

- 以下の対象機器にかかる【支出】－【収入】
 - ・ ガンマカメラ、MRI、CT、血管撮影システム、PET-CT、手術支援ロボット等

(3) 特殊医療に要する経費（2号経費）

- 以下の対象部門にかかる【支出】－【収入】
 - ・ ICU、NICU、精神医療、小児医療、感染症医療、リハビリテーション医療等

③ 比較貸借対照表

(単位：円)

区 分 項 目	借 方			区 分 項 目	貸 方		
	期 首	期 末	比較増減		期 首	期 末	比較増減
資産の部				負債の部			
1. 固定資産				3. 固定負債			
(1) 有形固定資産				(1) 企 業 債	6,528,092,641	7,231,915,142	703,822,501
イ 土 地	7,012,435,176	7,012,435,176	0	(2) 長期借入金	0	0	0
ロ 建 物	34,736,149,328	35,448,657,013	712,507,685	(3) 引 当 金	4,305,262,000	4,590,818,000	285,556,000
建物減価償却累計額	24,215,563,009	24,865,515,536	649,952,527	固定負債合計	10,833,354,641	11,822,733,142	989,378,501
ハ 構築物	697,979,200	697,979,200	0	4. 流動負債			
構築物減価償却累計額	500,401,899	503,928,291	3,526,392	(1) 企 業 債	2,066,315,708	2,182,897,499	116,581,791
ニ 器械備品	14,547,841,734	14,738,276,680	190,434,946	(2) 長期借入金	200,000,000	0	▲ 200,000,000
器械備品減価償却累計額	11,901,982,120	12,099,670,758	197,688,638	(3) 未 払 金	2,314,088,609	2,619,569,389	305,480,780
ホ 車 両	90,203,273	90,203,274	1	(4) 引 当 金	724,833,000	780,116,000	55,283,000
車両減価償却累計額	85,693,108	85,693,108	0	(5) その他流動負債	80,606,466	79,912,852	▲ 693,614
ヘ 建設仮勘定	29,936,361	6,411,086	▲ 23,525,275	流動負債合計	5,385,843,783	5,662,495,740	276,651,957
有形固定資産合計	20,410,904,936	20,439,154,736	28,249,800	5. 繰延収益			
(2) 無形固定資産				(1) 長期前受金	18,340,153,204	19,478,225,575	1,138,072,371
イ 電話加入権	1,771,200	1,771,200	0	(2) 長期前受金収益化累計額	10,967,772,914	11,699,345,380	731,572,466
ロ その他無形固定資産	843,789	721,053	▲ 122,736	繰延収益合計	7,372,380,290	7,778,880,195	406,499,905
無形固定資産合計	2,614,989	2,492,253	▲ 122,736	負債合計	23,591,578,714	25,264,109,077	1,672,530,363
(3) 投 資				資本の部			
イ 長期前払消費税	2,552,938,387	2,676,629,101	123,690,714	6. 資 本 金			
長期前払消費税償却累計額	2,036,082,265	2,122,748,284	86,666,019	(1) 出 資 金	1,761,183,952	1,761,183,952	0
ロ その他投資	1,389,380	1,389,380	0	資本金合計	1,761,183,952	1,761,183,952	0
投資合計	518,245,502	555,270,197	37,024,695	7. 剰 余 金			
固定資産合計	20,931,765,427	20,996,917,186	65,151,759	(1) 資本剰余金			
2. 流動資産				イ 受贈財産評価額	5,910,600	5,910,600	0
(1) 現金預金	846,463,305	506,348,555	▲ 340,114,750	ロ 国庫補助金	411,456,484	411,456,484	0
(2) 未 収 金	2,887,979,615	3,005,991,233	118,011,618	ハ 他会計補助金	14,953,450	14,953,450	0
貸倒引当金	85,924,000	74,465,000	▲ 11,459,000	ニ その他資本剰余金	435,116,050	435,116,050	0
(3) 貯 蔵 品	163,009,746	123,450,392	▲ 39,559,354	資本剰余金合計	867,436,584	867,436,584	0
(4) 前払費用	1,116,500	0	▲ 1,116,500	(2) 利益剰余金			
(5) 前 払 金	0	0	0	イ 当年度末処理欠損金	1,475,788,657	3,334,487,247	1,858,698,590
流動資産合計	3,812,645,166	3,561,325,180	▲ 251,319,986	利益剰余金合計	▲ 1,475,788,657	▲ 3,334,487,247	▲ 1,858,698,590
				剰余金合計	▲ 608,352,073	▲ 2,467,050,663	▲ 1,858,698,590
				資本合計	1,152,831,879	▲ 705,866,711	▲ 1,858,698,590
資 産 合 計	24,744,410,593	24,558,242,366	▲ 186,168,227	負債資本合計	24,744,410,593	24,558,242,366	▲ 186,168,227

④ 令和 7 年度末医業未収金（個人負担分）の状況

中央病院

(単位：円・%)

		令和 7 年度末	令和 6 年度末	令和 5 年度末
現年度分		39,580,846	45,100,239	34,731,787
	対前年比	▲ 5,519,393	10,368,452	▲ 11,008,270
	対前年比増減率	▲12.2%	29.9%	▲24.1%
過年度分		72,794,993	83,350,989	84,455,122
	対前年比	▲ 10,555,996	▲ 1,104,133	▲ 6,501,879
	対前年比増減率	▲12.7%	▲1.3%	▲7.1%
合計		112,375,839	128,451,228	119,186,909
	対前年比	▲ 16,075,389	9,264,319	▲ 17,510,149
	対前年比増減率	▲12.5%	7.8%	▲12.8%

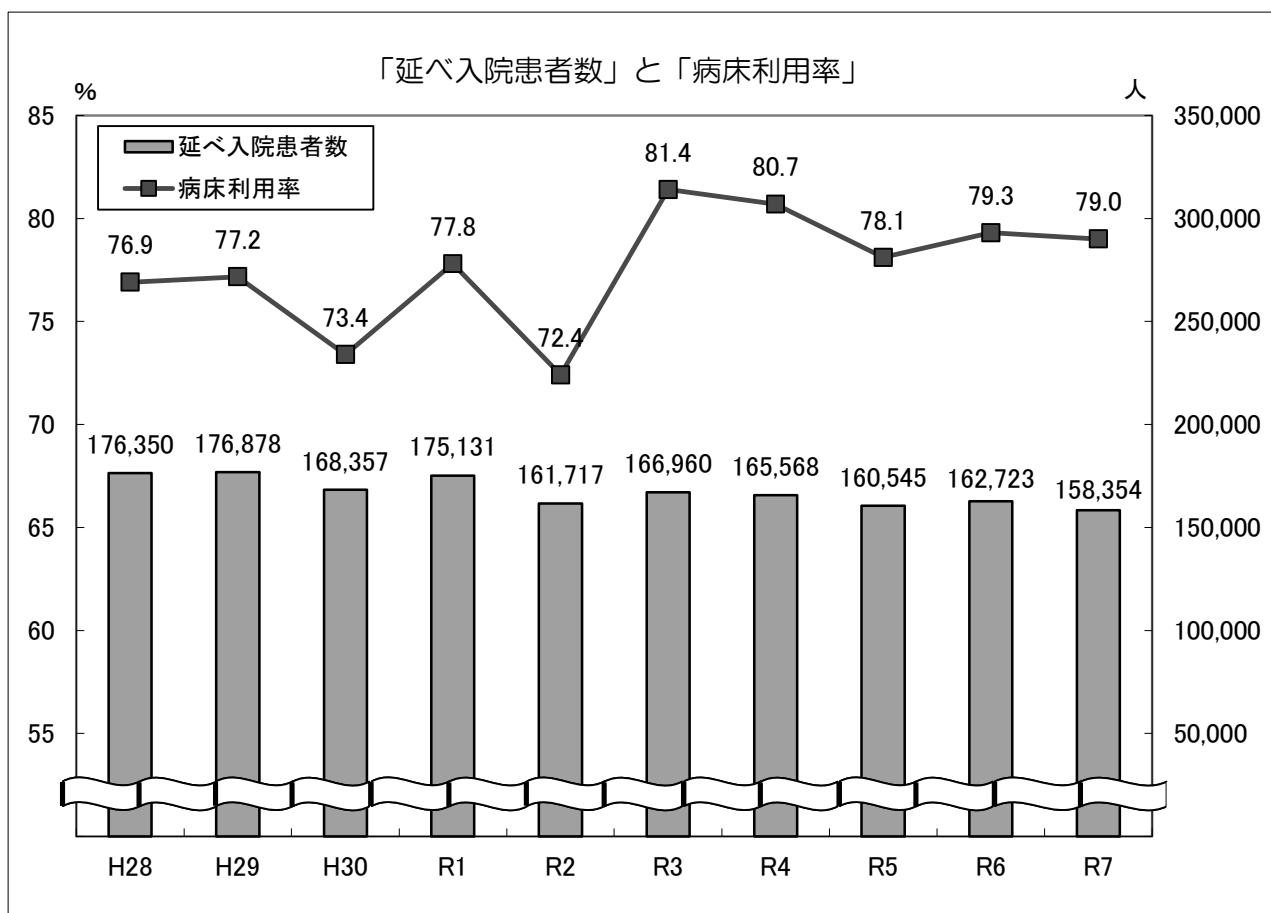
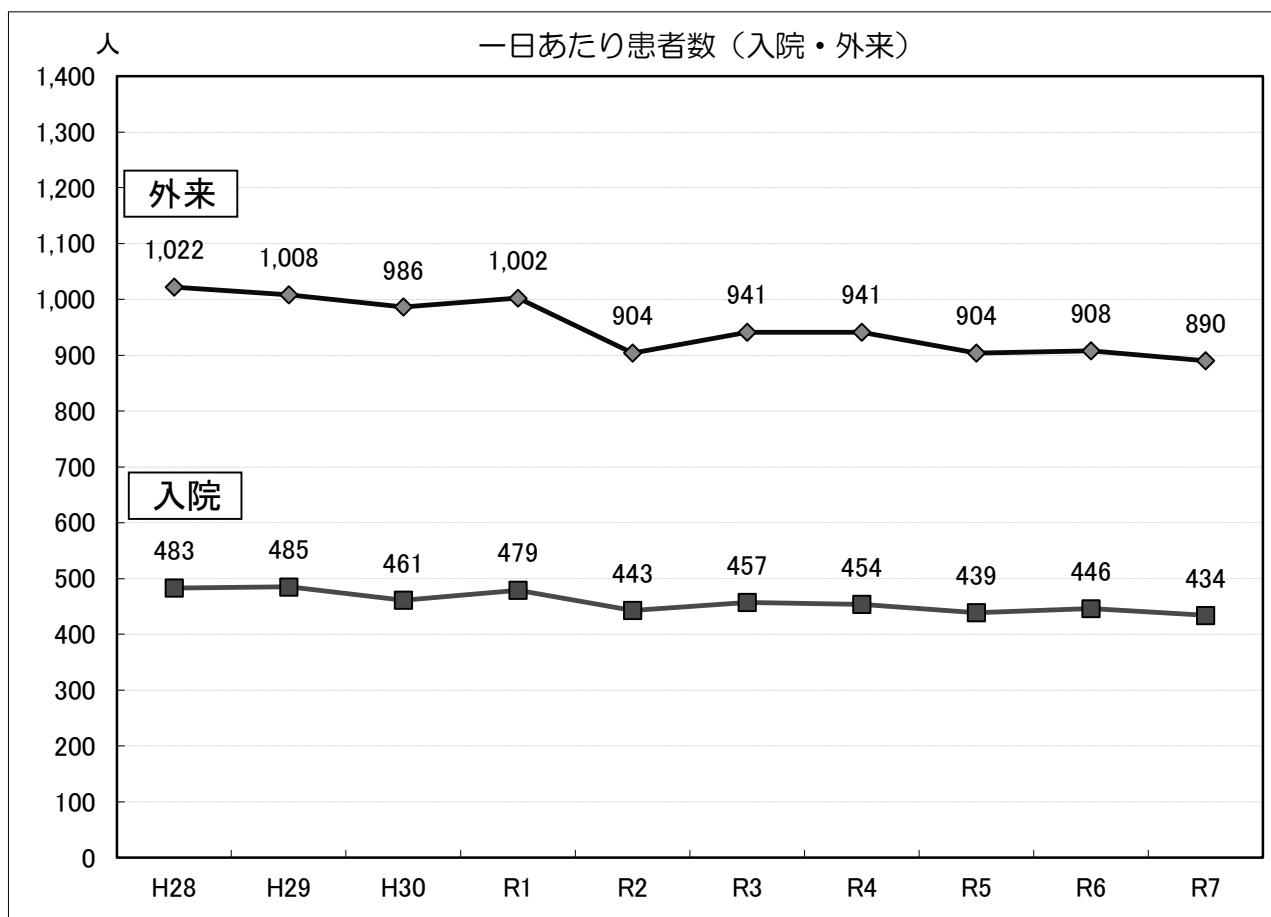
⑤ 業務の状況

診療科別患者数

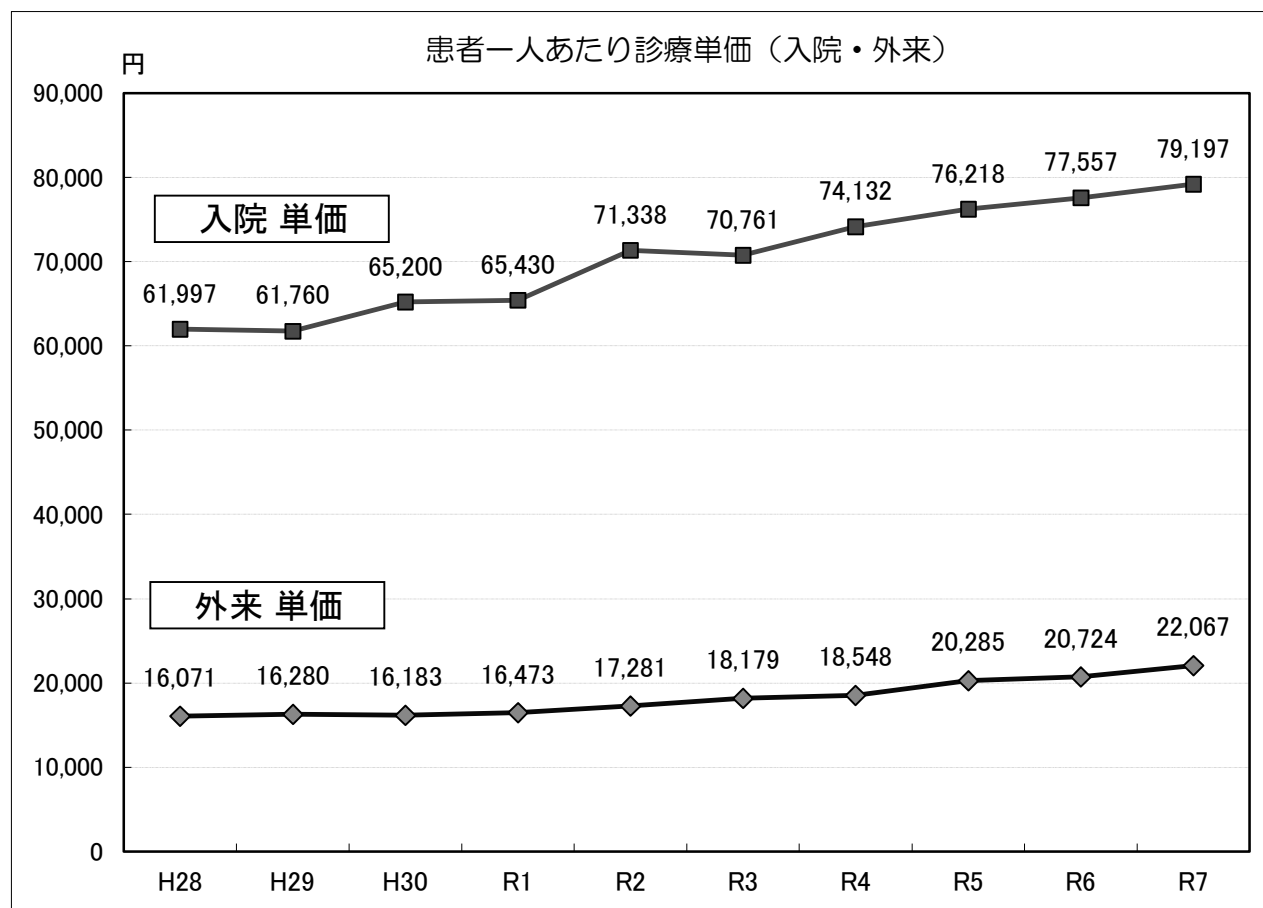
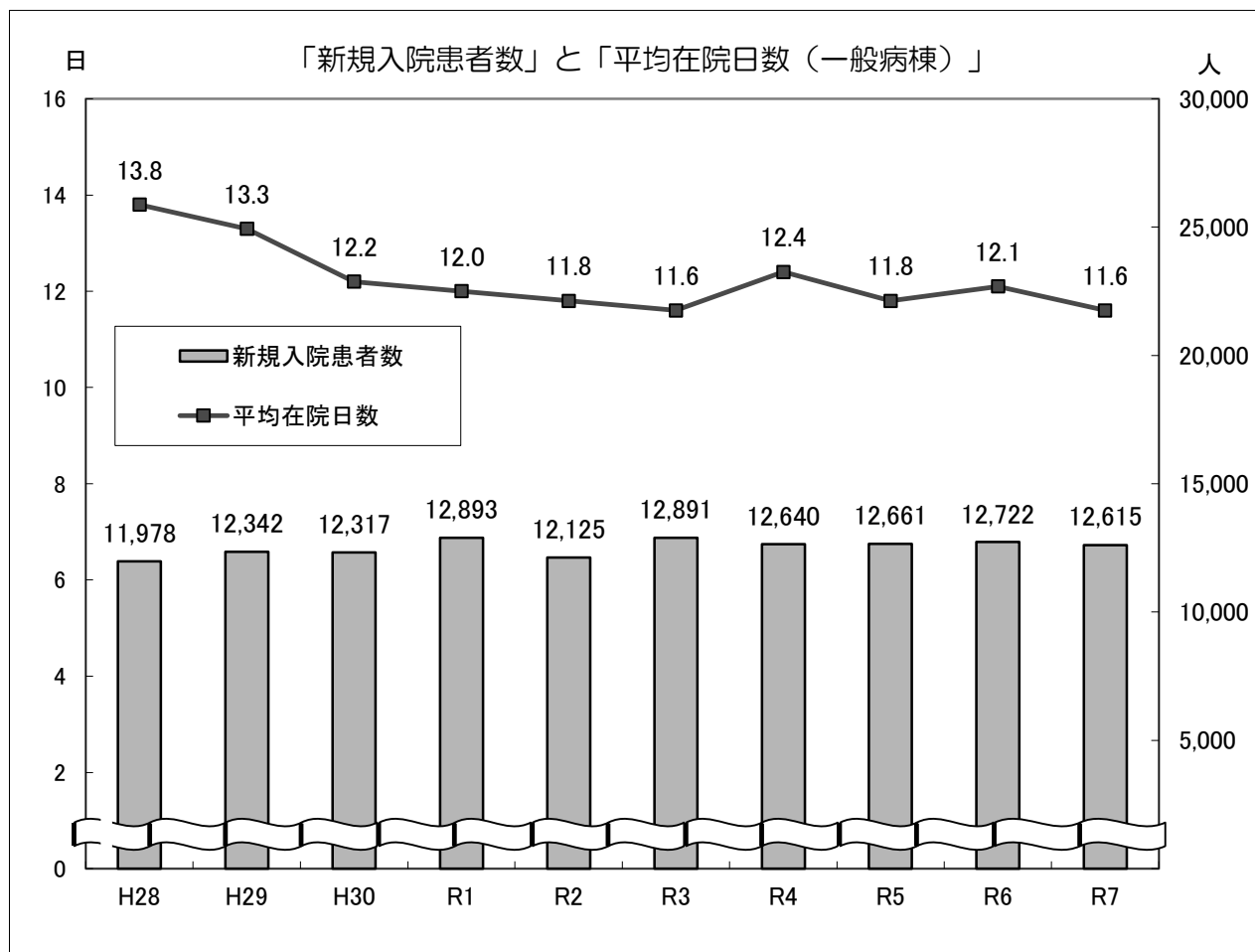
(単位：人)

	診療科名	R7年度		R6年度		R5年度	
		入院	外来	入院	外来	入院	外来
1	総合診療科	12,155	5,689	13,248	6,347	12,074	6,604
2	リハビリテーション科	0	909	0	871	0	762
3	放射線科	0	3,215	0	3,062	0	2,670
4	病理診断科	0	0	0	0	0	0
5	神経内科	11,025	6,139	9,820	6,215	10,444	6,068
6	精神神経科	7,845	9,678	6,723	9,656	7,367	9,498
7	呼吸器科	8,611	5,867	7,785	4,859	5,472	4,603
8	循環器科	11,658	13,048	12,475	13,867	13,268	13,941
9	消化器科	17,154	20,004	19,480	20,818	18,640	20,419
10	血液腫瘍科	7,758	5,676	7,277	5,448	7,519	5,527
11	リウマチ・アレルギー科	0	1,895	0	1,676	0	1,566
12	内分泌代謝科	1,695	12,597	1,913	12,679	1,728	12,367
13	外科	12,808	19,443	12,727	19,248	14,963	19,798
14	脳神経外科	7,007	5,040	8,690	4,927	7,838	5,213
15	整形外科	25,293	9,074	23,682	8,710	20,563	8,383
16	心臓血管外科	3,434	2,231	3,846	2,304	3,188	2,535
17	呼吸器外科	1,627	3,902	2,041	4,138	3,057	4,118
18	腎臓科	2,131	10,420	1,576	10,596	1,309	11,052
19	うち血液浄化	0	7,073	0	7,401	0	7,717
20	泌尿器科	6,033	10,271	6,840	10,674	6,517	9,828
21	形成外科	1,655	4,564	1,950	4,495	1,845	4,740
22	耳鼻咽喉科	3,409	5,354	3,796	5,013	3,164	5,049
23	眼科	140	4,748	134	4,794	135	4,547
24	皮膚科	1,604	4,027	1,311	3,874	1,378	4,197
25	歯科口腔外科	998	13,038	1,124	14,725	1,192	15,808
26	救命救急科	2,538	9,695	2,767	10,230	4,303	8,230
27	産婦人科	6,713	19,202	7,463	20,204	8,352	21,031
28	小児科	5,063	8,368	6,055	9,866	6,229	9,773
29	新生児科	0	0	0	0	0	0
30	小児外科	—	—	—	—	—	—
31	臨床腫瘍科	0	156	0	167	0	160
32	肝臓内科	0	1104	0	1011	0	971
33	緩和ケア科	0	99	0	146	0	140
	合 計	158,354	215,453	162,723	220,620	160,545	219,598

一日平均患者数及び延べ入院患者数と病床利用率の動向（H28～R7年度）



新規入院患者数と平均在院日数及び診療単価の動向（H28～R7年度）



⑥ 中央病院の経営改善の取組

1. 平成30年度以降の取組

- 平成25年度以降毎年度単年度資金収支の赤字が続き、一時は病院の運用現金の枯渇が見込まれる危機的な状況にあったことから、平成30年度には経営改善計画を策定、令和2年度以降は毎年度「経営改善実行プラン」を策定し、経営改善に向けて取組を進めてきた。
- 令和7年度における中央病院の経営状況については、医業収益の微増に加え、国の補助金の増加等により、総収益は前年度比3.2%の増となった。
一方、昨年度から引き続く物価高騰などによる材料費の増加に加え、人事委員会勧告に対応した給与費の大幅な増があったことなどにより総費用は前年度比4.0%の増となった。
この結果、経常損益、単年度資金収支とも昨年度に引き続き赤字となり、収支不足を補うため、運転資金として、新たに創設された病院事業債の借入を行った。
- なお、令和6年度から令和7年度にかけて、病床の削減を伴う病棟再編を実施した。（一般病床522床→520床、精神病床40床→28床）
(1)新興感染症拡大時、医療措置協定に基づく新興感染症エリア（受入可能病床）の整備
(2)精神病床の低い稼働率を踏まえ、スペースの有効活用を図るため、病床の個室化及び作業療法室の整備
- 持続可能な病院経営を確保するため、「経営改善実行プラン」に記載した取組を進め、病院一丸となって収支改善に取り組んで行く。

2. 収支改善

(1) 入院患者数の確保

	R5年度 実績	R6年度 実績	R7年度 実績	R8年度 目標
1日あたり入院患者数（人）	439	446	434	455

- ・ 対外的な連携の取組（広報の推進、地域医師会との連携、島根大学医学部附属病院との連携強化と役割分担）
- ・ 予定入院患者の増（手術数増加への取組やベッドコントロールの適正化等）
- ・ 手術数の増加への取組（二次医療機関からの紹介患者の増加、医師会との連携等）
- ・ 経過観察入院の推進 ・ 周産期医療提供の充実 ・ 午前退院の促進
- ・ 高機能ドック利用促進のための取組実施 ・ 患者サービスの向上 など

(2) 診療報酬単価のさらなる向上

	R5年度 実績	R6年度 実績	R7年度 実績	R8年度 目標
1人あたり入院単価（円）	76,218	77,557	79,197	84,000

- ・ 外来診療の適正化・効率化（逆紹介に係る定期フォロー実施等）
- ・ 病棟再編等によるスペースの有効活用 ・ ハイケアユニット病床の適正運用 など

(3) 人員確保・人材育成と働きやすい職場環境づくり

- ・ 中長期的な病院機能等を踏まえた医師の確保
- ・ 病院機能維持向上のためのメディカルスタッフの確保・育成
- ・ 病院経営に携わる人材の育成 ・ 働きやすい職場環境づくり（働き方改革の実施）
- ・ 業務の効率化（ICT、RPA等の活用） など

(4) 予防医療の推進

- ・ 高機能ドック利用促進のための取組実施
- ・ 市民公開講座（出前講座）の開催 など

(5) 意識改革の徹底

- ・ 管理者及び院長による各診療科等ヒアリングの実施
- ・ 経営状況や経営改善計画・経営分析の共有
- ・ 部署ごとの目標の設定 など

3. 令和8年度の経営状況

区分		R6. 8月末迄	R7. 8月末迄 A	R8. 8月末迄 B	増減 B - A	増減率 B / A
入院	患者数（人）	69,163	66,778	61,337	▲ 5,441	91.9%
	うち新規入院患者数	5,562	5,373	5,239	▲ 134	97.5%
	平均在院日数（日）	11.7	11.5	10.6	▲ 0.9	92.2%
	診療単価（円）	77,062	79,123	85,276	6,153	107.8%
	入院収益（百万円）	5,330	5,284	5,231	▲ 53	99.0%
外来	患者数（人）	94,204	91,845	88,777	▲ 3,068	96.7%
	診療単価（円）	20,567	21,413	22,421	1,008	104.7%
	外来収益（百万円）	1,937	1,967	1,990	23	101.2%

※計数については、それぞれ四捨五入によっているため、合計等と一致しないものがある。

(2) こころの医療センター

①こころの医療センター決算状況

(単位：百万円)

	【収益的収支】	R 7 年度 A	R 6 年度 B	比較増減 A－B	備 考 (主なもの)
1	総 収 益	2, 630	2, 665	▲ 35	
2	医業収益	1, 447	1, 530	▲ 83	
3	入院収益	1, 183	1, 277	▲ 94	患者数▲3,764人 (▲7.0%)、単価▲166円/人 (▲0.7%)
4	外来収益	198	190	8	患者数+705人 (+2.8%)、単価 +100円/人 (+1.3%)
5	その他医業収益	67	64	3	
6	医業外収益	1, 068	1, 026	42	医療機関等における賃上げ・物価上昇に対する支援+49、生産性向上・職場環境等支援事業給付金+9、退職手当一般会計負担金▲10、企業債利息負担金▲4
7	特別利益	114	108	6	過年度減価償却のうち一般会計負担金等見合分
8	総 費 用	2, 932	2, 898	34	
9	医業費用	2, 743	2, 694	49	
10	給与費	1, 885	1, 842	43	給料+30、手当+10、賞与引当金繰入 (正・会)+1、報酬+6、法定福利費+12、退職給付費▲15
11	うち、引当金	216	232	▲ 16	
12	材料費	107	107	0	
13	経費	573	565	8	P F I サービス購入費 (物価スライド) +3、給食調理業務委託+3、医事業務委託+2
14	減価償却費	164	165	▲ 1	
15	その他医業費用	14	15	▲ 1	
16	医業外費用	190	204	▲ 14	退職手当一般会計負担金支出▲10
17	特別損失	0	0	0	
18	経常損益	▲ 417	▲ 341	▲ 76	(2行目+6行目)－(9行目+16行目)
19	純 損 益	▲ 303	▲ 233	▲ 70	1行目－8行目
20	償却前損益	▲ 323	▲ 229	▲ 94	

	【資本的収支】	R 7 年度 A	R 6 年度 B	比較増減 A－B	備 考 (主なもの)
21	資本的収入	475	608	▲ 133	中央病院からの貸付金返還金▲100 (R7年度:200←R6年度:300)
22	資本的支出	305	338	▲ 33	施設整備▲45、器械備品+7、企業債償還金+5
23	資本的収支	170	270	▲ 100	21行目－22行目
	【単年度資金収支】	R 7 年度 A	R 6 年度 B	比較増減 A－B	備 考 (主なもの)
24	単年度資金収支	▲ 154	41	▲ 195	20行目+23行目

注) 計数については、それぞれ四捨五入によっているため、合計等と一致しないものがある。

(単位：百万円)

	【比較貸借対照表】	期 末	期 首	比較増減	備 考（主なもの）
25	固定資産	3,300	3,431	▲ 131	減価償却による減等
26	流動資産	520	899	▲ 379	貸付金の減（▲200）等
27	うち現金預金	251	408	▲ 157	
28	資産合計	3,820	4,330	▲ 510	
29	固定負債	3,773	3,943	▲ 170	企業債の減
30	流動負債	642	674	▲ 32	未払金の減
31	繰延収益	155	160	▲ 5	
32	負債合計	4,570	4,777	▲ 207	
33	資本金	84	84	0	
34	剰余金	▲ 834	▲ 531	▲ 303	
35	資本合計	▲ 750	▲ 447	▲ 303	
36	負債・資本合計	3,820	4,330	▲ 510	

注) 計数については、それぞれ四捨五入によっているため、合計等と一致しないものがある。

ア 収益的収支[収益]

● 医業収益は、前年度比83百万円の減

・ 入院収益の減 93,996千円

区 分	R7 (A)	R6 (B)	比較増減 (A-B)	増減率 (A-B)/B
延患者数(人)	50,311	54,075	▲ 3,764	▲7.0%
1日あたり患者数(人/日)	138	148	▲ 10	▲6.8%
診療単価(円)	23,506	23,672	▲ 166	▲0.7%
病床利用率(%)	61.5	66.1	▲ 4.6	▲7.0%
平均在院日数(日)	155.8	159.3	▲ 3.5	▲2.2%

・ 外来収益の増 7,730千円

区 分	R7 (A)	R6 (B)	比較増減 (A-B)	増減率 (A-B)/B
延患者数(人)	25,736	25,031	705	2.8%
1日あたり患者数(人/日)	106	103	3	2.9%
診療単価(円)	7,677	7,577	100	1.3%

● 医業外収益は、国庫補助金や他会計補助金の増等により前年度比42百万円の増

- ・ 医療機関等における賃上げ・物価上昇に対する支援事業費補助金 48,680 千円
- ・ 生産性向上・職場環境整備等支援事業費 8,960 千円
- ・ 基礎年金拠出金の増 18,830 千円

イ 収益的収支〔費用〕

● 医業費用は、前年度比49百万円の増

- ・ 給与費：給与改定による増等により43百万円の増
- ・ 材料費：薬品費の減と診療材料費の増により前年度並み
- ・ 経 費：光熱水費の減及び委託料の増の結果8百万円の増

● 医業外費用は、退職手当一般会計負担金の減等により14百万円の減

〔給与費の状況〕

(単位：千円・%)

	区 分	R7 (A)	R6 (B)	比較増減 (A-B)	増減率 (A-B)/B
1	給料	786,978	756,758	30,220	4.0
2	手当	651,230	640,952	10,278	1.6
3	報酬	82,592	76,660	5,932	7.7
4	法定福利費	281,519	269,423	12,096	4.5
5	退職手当引当金	82,844	97,946	▲ 15,102	▲ 15.4
6	合計 (退職手当引当金を除く)	1,802,319	1,743,793	58,526	3.4
7	(退職手当引当金を含む)	1,885,162	1,841,739	43,424	2.4

〔職員数の状況〕

(単位：人)

	区 分	R7現員 (A)	R6現員 (B)	比較増減 (A-B)
1	医師	12	15	▲ 3
2	看護師	131	129	2
3	医療技術職員	25	25	0
4	事務職員	10	10	0
5	小 計	178	179	▲ 1
6	会計年度任用職員	54	55	▲ 1
7	合 計	232	234	▲ 2

※年度末職員数

● 経常損益は、417百万円の損失計上となり、前年度比76百万円の減

● 純損益は、303百万円の損失計上となり、前年度比70百万円の減 (累積欠損金は839百万円)

ウ 資本的収支

- 収入は、企業債や企業債償還金に充当する一般会計負担金に加え、中央病院からの貸付金返還金200百万円等で475百万円
- 支出は、企業債償還金と建設改良費で305百万円
- 収支は170百万円の黒字
- 建設改良費の内訳（主なもの）

・改良費	蓄電池バッテリー（更新）	7,306 千円
・資産購入費	食器・トレイ洗浄機（更新）	8,140 千円

エ 比較貸借対照表

- 期末現金預金残高は251百万円で、前年度比157百万円の減

② 一般会計負担金等の状況

(単位：千円)

区 分			R7決算 (A)	R6決算 (B)	比較増減 (A-B)
1	他会 計補 助金	新人看護職員研修事業補助金	198	205	▲ 7
2		医療・介護・保育施設等物価高騰対策応援金	5,863	0	5,863
3		医療施設物価高騰対策食材料費応援金	0	717	▲ 717
4		島根県医療介護総合確保促進基金事業費補助金	0	1,570	▲ 1,570
5		島根県看護補助者処遇改善事業補助金	0	220	▲ 220
6		島根県公費負担医療制度関係手続電子化システム改修 事業費補助金（自立支援医療関係）	0	350	▲ 350
7		生産性向上・職場環境整備等支援事業費給付金	8,960	0	8,960
8	計		15,021	3,062	11,959
9	国庫 補助 金	医療観察法指定入院医療機関医療評価・向上事業費補 助金	115	96	19
10		医療観察法入院医療機関運営費負担金	3,399	3,720	▲ 322
11		医療機関等における賃上げ・物価上昇に対する支援事 業費補助金	48,680	0	48,680
12	計		52,194	3,816	48,377
13	その 他医 業収 益	看護師養成事業経費	25,965	23,325	2,640
14		保健衛生行政経費	28,664	25,415	3,249
15		救急医療確保経費	0	2,563	▲ 2,563
16	小計		54,629	51,303	3,326
17	計		54,629	51,303	3,326
18	二 号 経 費	特殊な医療に要する経費	625,184	627,200	▲ 2,016
19		医師等の研究研修に要する経費	6,446	6,527	▲ 81
20		小計	631,630	633,727	▲ 2,097
21	企業債利息		61,829	65,767	▲ 3,938
22	行 政 経 費	基礎年金拠出金負担金	52,028	33,198	18,830
23		共済追加費用負担金	12,712	15,487	▲ 2,775
24		児童手当	24,175	22,806	1,369
25		院内保育所運営経費	2,322	3,085	▲ 763
26	小計		91,237	74,576	16,661
27	計		784,696	774,070	10,626
28	その 他医 業外 収益	退職手当に係る一般会計負担金	19,132	29,351	▲ 10,219
29		併任医師給与一般会計負担金	0	7,487	▲ 7,487
30	計		19,132	36,838	▲ 17,706
31	一般会計負担金 計		858,457	862,211	▲ 3,754
32	収益的収入計 (ア)		925,672	869,089	56,582
33	負 担 金	企業債償還金	242,950	238,234	4,716
34		建設改良費	274	619	▲ 345
35	計		243,224	238,853	4,371
36	資本的収入計 (イ)		243,224	238,853	4,371
37	総 計 (ア+イ)		1,168,896	1,107,942	60,953

③ 比較貸借対照表

(単位：円)

区 分 項 目	借 方			区 分 項 目	貸 方		
	期 首	期 末	比較増減		期 首	期 末	比較増減
資産の部				負債の部			
1. 固定資産				3. 固定負債			
(1) 有形固定資産				(1) 企 業 債	3,021,563,834	2,787,028,626	▲ 234,535,208
イ 土 地	83,737,687	83,737,687	0	(2) 割 賦 金	0	0	0
ロ 建 物	6,353,835,414	6,364,760,256	10,924,842	(3) 引 当 金	921,999,534	985,436,586	63,437,052
建物減価償却累計額	▲ 3,280,758,862	▲ 3,407,056,643	▲ 126,297,781	固定負債合計	3,943,563,368	3,772,465,212	▲ 171,098,156
ハ 構築物	259,048,893	259,048,893	0	4. 流動負債			
構築物減価償却累計額	▲ 130,795,813	▲ 133,038,354	▲ 2,242,541	(1) 企 業 債	272,142,784	265,335,208	▲ 6,807,576
ニ 器械備品	666,977,618	687,759,763	20,782,145	(2) 割 賦 金	0	0	0
器械備品減価償却累計額	▲ 524,156,718	▲ 558,094,592	▲ 33,937,874	(3) 未 払 金	262,748,431	236,405,346	▲ 26,343,085
ホ 車 両	8,326,204	8,326,204	0	(4) 引 当 金	134,297,000	135,212,000	915,000
車両減価償却累計額	▲ 6,877,439	▲ 7,070,105	▲ 192,666	(5) その他流動負債	4,879,204	5,513,523	634,319
有形固定資産合計	3,429,336,984	3,298,373,109	▲ 130,963,875	流動負債合計	674,067,419	642,466,077	▲ 31,601,342
(2) 無形固定資産				5. 繰延収益			
イ 電話加入権	1,277,838	1,277,838	0	(1) 長期前受金	3,211,875,742	3,455,916,716	244,040,974
ロ その他無形固定資産	0	0	0	(2) 長期前受金収益化累計額	▲ 3,052,192,056	▲ 3,300,900,367	▲ 248,708,311
無形固定資産合計	1,277,838	1,277,838	0	繰延収益合計	159,683,686	155,016,349	▲ 4,667,337
(3) 投 資				負債合計	4,777,314,473	4,569,947,638	▲ 207,366,835
イ 長期貸付金	0	0	0	資本の部			
ロ 長期前払消費税	114,948,191	114,948,191	0	6. 資 本 金			
長期前払消費税累計額	▲ 114,948,191	▲ 114,948,191	0	(1) 出 資 金	83,737,687	83,737,687	0
ハ その他投資	342,680	342,680	0	資本金合計	83,737,687	83,737,687	0
投資合計	342,680	342,680	0	7. 剰 余 金			
固定資産合計	3,430,957,502	3,299,993,627	▲ 130,963,875	(1) 資本剰余金			
2. 流動資産				イ 受贈財産評価額	4,744,000	4,744,000	0
(1) 現金預金	408,095,574	251,031,278	▲ 157,064,296	ロ 国庫補助金	0	0	0
(2) 未 収 金	298,339,708	275,122,890	▲ 23,216,818	ハ 他会計補助金	0	0	0
貸倒引当金	▲ 10,929,000	▲ 10,165,000	764,000	ニ その他資本剰余金	0	0	0
(3) 貯 蔵 品	3,528,569	3,758,319	229,750	資本剰余金合計	4,744,000	4,744,000	0
(4) 貸 付 金	200,000,000	0	▲ 200,000,000	(2) 利益剰余金			
(5) 前 払 金	67,833	81,583	13,750	イ 当年度未処理欠損金	535,735,974	838,606,628	302,870,654
流動資産合計	899,102,684	519,829,070	▲ 379,273,614	利益剰余金合計	▲ 535,735,974	▲ 838,606,628	▲ 302,870,654
				剰余金合計	▲ 530,991,974	▲ 833,862,628	▲ 302,870,654
				資本合計	▲ 447,254,287	▲ 750,124,941	▲ 302,870,654
資 産 合 計	4,330,060,186	3,819,822,697	▲ 510,237,489	負債資本合計	4,330,060,186	3,819,822,697	▲ 510,237,489

④ 令和7年度末医業未収金（個人負担分）の状況

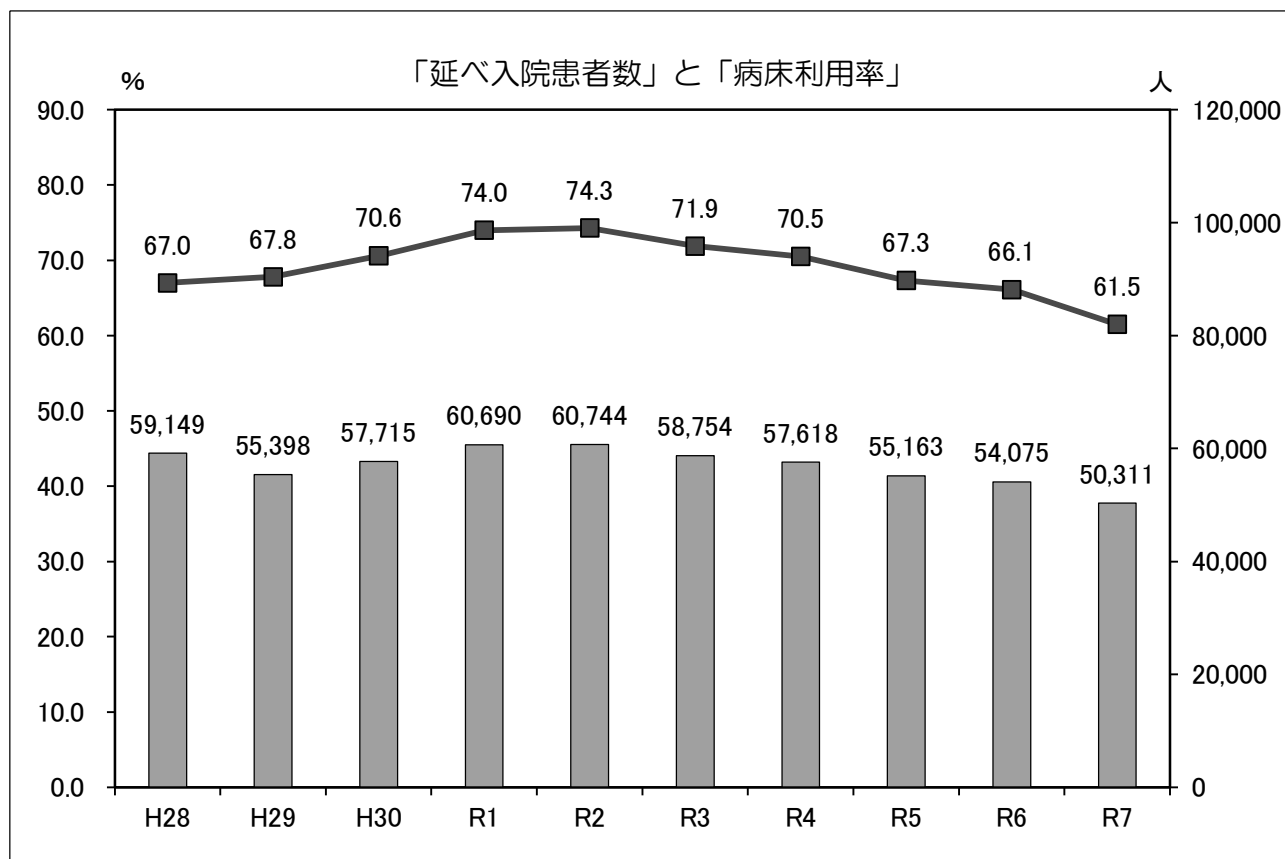
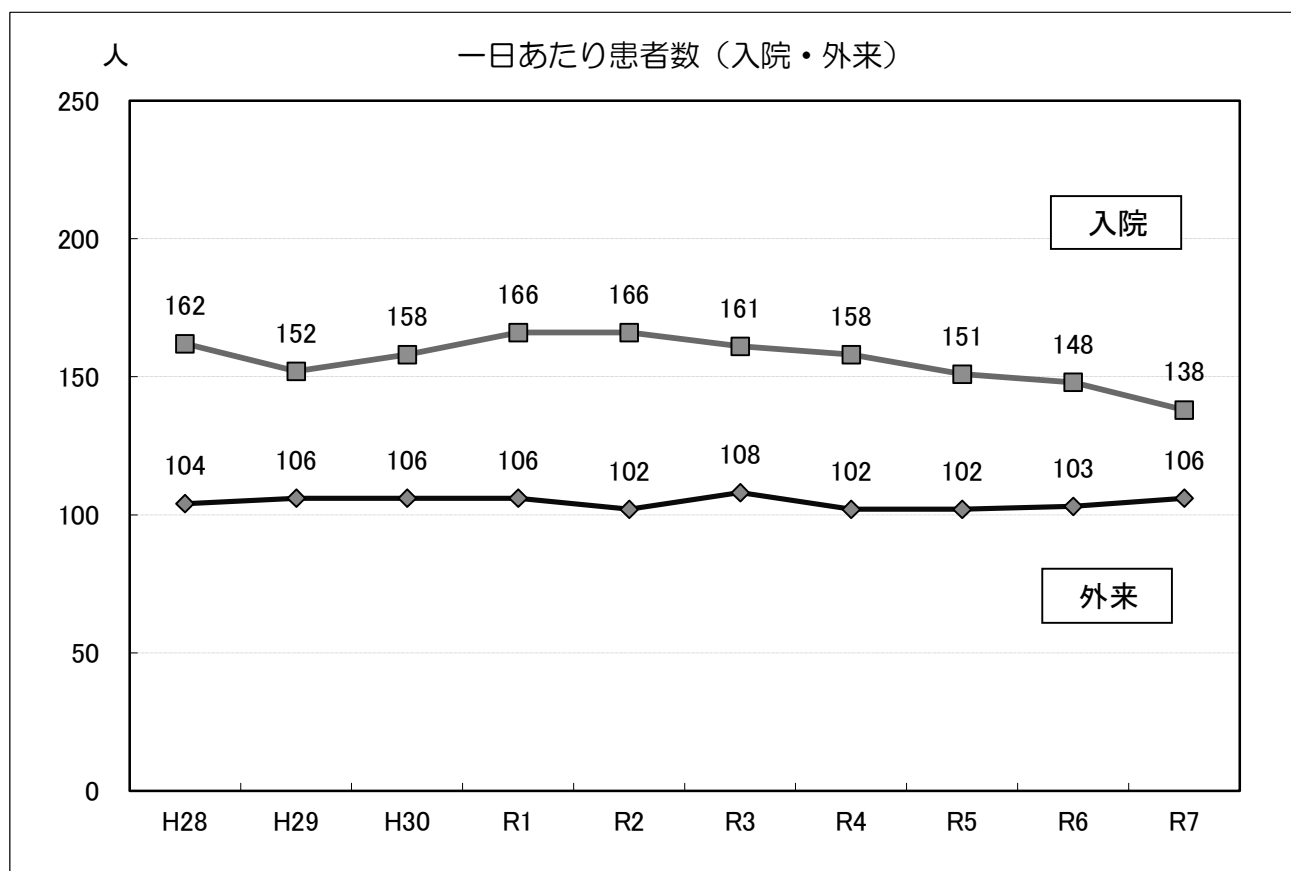
こころの医療センター

(単位:円・%)

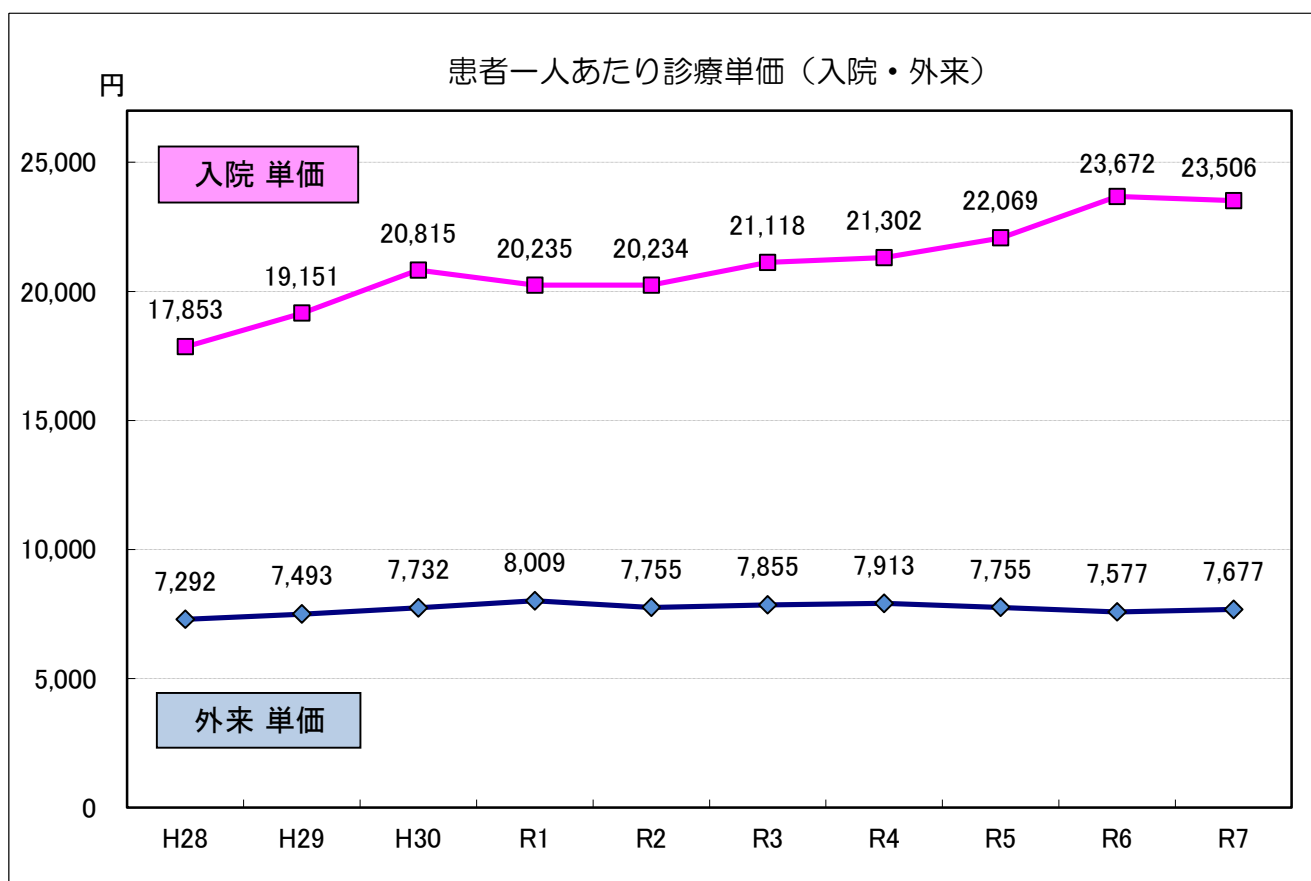
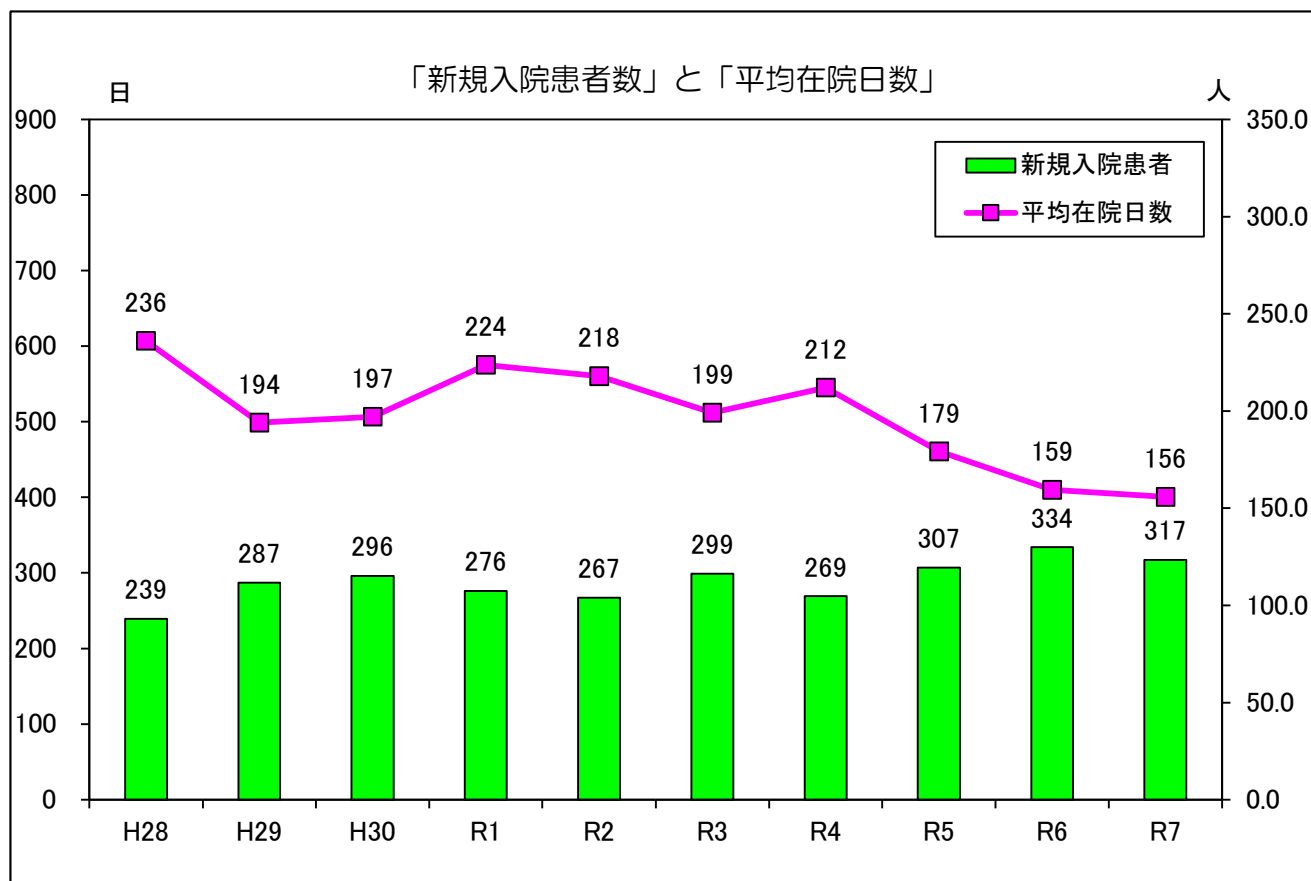
	令和7年度末	令和6年度末	令和5年度末
現年度分	8,836,334	10,064,606	9,018,155
対前年比	▲ 1,228,272	1,046,451	988,054
対前年比増減率	▲12.2%	11.6%	12.3%
過年度分	11,079,359	11,801,156	11,485,977
対前年比	▲ 721,797	315,179	▲ 2,151,542
対前年比増減率	▲6.1%	2.7%	▲15.8%
合計	19,915,693	21,865,762	20,504,132
対前年比	▲ 1,950,069	1,361,630	▲ 1,163,488
対前年比増減率	▲8.9%	6.6%	▲5.4%

⑤ 業務の状況

一日平均患者数及び延べ入院患者数と病床利用率の動向（H28～R7年度）



新規入院患者数と平均在院日数及び診療単価の動向（H28～R7年度）



⑥ こころの医療センターの経営改善の取組

1. 経営状況と改善に向けた取組

- 令和7年度は、経常収益については医業収益の減で対前年度比1.6%の減となり、経常費用については給与費の増等で対前年度比1.2%の増となったことにより、経常損益が5年連続の赤字となった。
- 一方で、資本的収支は中央病院からの貸付金返還収入2億円の影響により約1億7千万円の黒字となり、これにより単年度資金収支は約1億5千4百万円の赤字となった。
- 病院の経営環境は厳しさを増す中、今後も持続可能な地域医療提供体制を確保することを目的として、「経営改善実行プラン 2026」等の計画を基に、病院全体で経営改善に取り組んでいく。

2. 収支改善

(1) 意識改革の徹底

経営改善の取組の定着化を図るため、全職員が経営危機の現状について可視化して認識の共有化を図り、病院長が陣頭に立って、不断の改革に取り組んで行く

- ・ 経営状況説明会の適時開催
- ・ 経営情報の定期的な院内発信 など

(2) 収入の増加に向けた取組

- ・ 入院患者の増加に向けた外来診療体制の見直し
- ・ 児童思春期部門の充実・強化
- ・ 患者の年齢・疾病構成、通院ニーズの現状に即した医療提供体制等の見直し
- ・ 開業医等への積極的なアプローチ など

(3) 支出の削減に向けた取組

- ・ 業務効率化による時間外勤務の縮減
- ・ 光熱水費の削減
- ・ 委託料の見直し
- ・ 診療体制の見直し（病床数の見直し・診療体制の最適化） など

(4) 人員確保・人材育成と働きやすい職場環境づくり

- ・ 多層的な人員確保策（島根大学医学部との連携強化、研修医・専攻医の獲得などによる人員の確保）
- ・ ブランド力の強化（積極的な広報や診療実績の公表等を通じて県内における精神科の基幹的な病院としてのブランド力強化による人員確保） など

(5) その他

- ・ 外部コンサルタントの活用（患者数増加、診療単価アップ、病床数の在り方の検討に当たって必要に応じた外部の視点の取り入れ） など

3. 令和8年度の経営状況

区分		R6. 8月末迄	R7. 8月末迄 A	R8. 8月末迄 B	増減 B - A	増減率 B / A
入院	患者数（人）	22,509	21,461	19,923	▲ 1,538	92.8%
	うち新規入院患者数	138	150	156	6	104.0%
	平均在院日数（日）	164.3	148.0	129.8	▲ 18.2	87.7%
	診療単価（円）	23,206	23,397	24,929	1,532	106.5%
	入院収益（百万円）	524	504	499	▲ 5	99.0%
外来	患者数（人）	10,413	10,456	10,893	437	104.2%
	診療単価（円）	7,648	7,613	7,811	198	102.6%
	外来収益（百万円）	82	82	88	6	107.3%

※計数についてはそれぞれ四捨五入によっているため、合計等と一致しないものがある。

2. 資金不足比率

地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成19年法律第94号）第22条第1項に規定する資金不足比率について、病院事業会計では令和7年度決算において資金不足が生じていないため、該当ありません。

(1) 公営企業の資金不足比率の算出方法

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金不足額}}{\text{事業規模}}$$

- ・ 資金不足額 = (流動負債－控除企業債等－PFI建設事業費等) + 建設改良費等以外の経費の財源に充てるために起こした地方債の現在高－(流動資産－控除財源)－解消可能資金不足額
- ・ 事業の規模 = 営業収益の額－受託工事収益の額

(2) 病院事業会計の資金不足比率の算出

① 資金不足比率

(単位：千円)

区分	資金不足額 E	事業の規模 F	資金不足比率 E/F
病院事業会計	▲ 199,855	19,753,545	－％
中央病院	▲ 57,157	18,332,556	－％
こころの医療センター	▲ 142,698	1,420,989	－％

② 資金不足額

(単位：千円)

区分	A=a-b	流動負債	控除企業債等	建設改良費等以外の経費の財源に充てるために起こした地方債の現在高 B	C=c-d	流動資産	控除財源	解消可能資金不足額	資金不足額 E = A + B - C - D
		a	b			c	d	D	
病院事業会計	3, 856, 729	6, 304, 962	2, 448, 233	1, 500, 000	4, 056, 584	4, 081, 154	24, 570	1, 500, 000	▲ 199, 855
中央病院	3, 479, 598	5, 662, 496	2, 182, 897	1, 500, 000	3, 536, 755	3, 561, 325	24, 570	1, 500, 000	▲ 57, 157
こころの医療センター	377, 131	642, 466	265, 335	0	519, 829	519, 829	0	0	▲ 142, 698

- ・ 資金不足額が負の数の場合は、資金剰余額を示す。

(3) 参考

資金不足比率が経営健全化基準である20%を超過すると、経営健全化計画の策定が必要となる。